



航 第64回厚岸港まつり式典 海安全と大漁を願って

7月3日、厚岸漁協地方卸売市場第3荷捌所で第64回厚岸港まつり式典が行われ、関係者が航海の安全と大漁を祈願しました。

例年行われる市中大パレードは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり、規模を縮小し、神事のみを執り行いました。厚岸港まつり協賛会の若狭靖会長は式典の最後に「パレードなどが中止となり残念だったが、コロナに打ち勝ち、この難局を乗り切っていきたい」と話しました。

環 厚岸町在宅老人デイサービスセンターへ芝刈り機を寄贈 環境整備に役立ててほしい

7月3日、厚岸町在宅老人デイサービスセンターで芝刈り機の贈呈式が行われました。

厚岸町在宅老人デイサービスセンターで使用している芝刈り機が老朽化していることを聞いた厚岸建設業協会（窪田健一会長）が手押し芝刈り機と刈り払い機を寄贈しました。デイサービスセンターの指定管理者となっている厚岸町社会福祉協議会の大野繁嗣会長は「利用者の皆さんが快適に過ごせるよう、環境整備に活用したい」と感謝の言葉を述べました。



七 遊びのひろば『たなばたあそび』 七夕を楽しんだよ

7月15日、子育て支援センターで、遊びのひろば『たなばたあそび』が行われ、11組の親子とうみえもんが参加しました。

最初に、七夕についての寸劇が行われ、うみえもんと一緒に七夕についての理解を深めました。次に、親子で一緒に七夕の壁飾りを作製。うみえもんが見守る中、キラキラ光る星のシールを貼り付け、可愛い七夕の壁飾りが完成しました。

その後は、椅子取りゲームで体を動かして楽しむなど、親子そろって七夕を楽しみました。

生涯学習教養講座『しずかな写経』 文字一文字に心を込めて写経体験

生涯学習教養講座『しずかな写経』が7月12日に真龍小学校で、7月19日に社会福祉センターで開催され、2回の講座に10人が参加しました。

『写経』には精神を安定させる効果があるとされており、集まった参加者の皆さんは静寂の中、心を静め、写経用紙に筆ペンで一文字一文字丁寧に写経をしました。参加者からは、「集中し、あっという間の2時間だった」「やってみると難しい」などの感想がありました。

